

平成29年度

名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合 監 査 委 員

名 衛 監 第 4 号

平成30年11月28日

名寄地区衛生施設事務組合

管理者 加 藤 剛 士 様

名寄地区衛生施設事務組合

監査委員 鹿 野 裕 二

監査委員 熊 谷 吉 正

平成29年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第292条の規定により準用する同法第233条第2項の規定に基づき審査に付された、平成29年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算について審査しましたので、別紙のとおりその意見を提出します。

目 次

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法及び範囲	1
4	審査の結果	1
	(1)決算諸表について	1
	(2)決算の概要	1
	ア 歳 入	2
	イ 歳 出	3
	ウ 財産に関する調書	4
5	むすび	5

決算審査資料

資料 1	財源別構成別比較表	6
資料 2	構成市町村別負担金明細	6
資料 3	し尿・浄化槽汚泥受入実績の推移（構成市町村総量）	7
資料 4	し尿・浄化槽汚泥受入実績の推移	7
資料 5	炭化ごみ受入実績の推移	8
資料 6	炭化物搬出量の推移	8
資料 7	乾燥工程に要する燃料使用量と燃料費の推移	8

(注) 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりである。

(1) 比率(%)・・・算出については、小数点第2位を四捨五入している。

(2) 「0.0」・・・「当該数値はあるが、0.05未満のもの」を表している。

(3) 「－」・・・「当該数値なし、算出不能または無意味なもの」を表している。

(4) 上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値とその内容の累計値とは一致しない場合がある。

1 審査の対象

- (1) 名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算書
- (2) 決算付属書類(歳入歳出決算書事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、証書類)

2 審査の期間

平成30年7月31日から同年10月31日まで

3 審査の方法及び範囲

名寄地区衛生施設事務組合の平成29年度一般会計歳入歳出決算書及び決算付属書類が、地方自治法等の関係法令に準拠して作成されているか、計数は正確か、さらに事務執行状況及び予算執行状況は適正かなどに主眼を置き、提出された関係諸帳簿及び証拠書類等必要な資料に基づいて審査した。

なお、現金及び預金の残高確認は、地方自治法第292条の規定により準用する同法第235条の2の規定に基づき例月現金出納検査で実施しているので、本審査の対象外とした。

4 審査の結果

- (1) 決算諸表について

平成29年度一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、これらに表示されている計数は現金出納簿及び関係諸帳簿と符合しており、正確であると認めた。

- (2) 決算の概要

平成29年度一般会計の決算総額は、歳入14億5,571万9,976円、歳出13億9,290万8,869円で、歳入歳出差引額は6,281万1,107円である。

決 算 の 状 況

区 分	予 算 額 (円)			決 算 額 (円)	予算現額との比較 (円)	執行率 (%)
	当初予算額	補正予算額	予算現額			
歳 入	1,415,097,000	45,247,000	1,460,344,000	1,455,719,976	△ 4,624,024	99.7
歳 出	1,415,097,000	45,247,000	1,460,344,000	1,392,908,869	△ 67,435,131	95.4

決 算 収 支

区 分	平成29年度(円)	平成28年度(円)	対 前 年 度	
			増減額(円)	増減率(%)
歳 入 決 算 額	1,455,719,976	1,487,918,277	△ 32,198,301	△ 2.2
歳 出 決 算 額	1,392,908,869	1,420,396,736	△ 27,487,867	△ 1.9
形 式 収 支	62,811,107	67,521,541	△ 4,710,434	△ 7.0
翌年度繰越財源	0	0	—	—
実 質 収 支	62,811,107	67,521,541	△ 4,710,434	△ 7.0

ア 歳 入

歳入款別決算状況は、次表のとおりである。

款 別	予算現額 (円)	収入済額 (円)	執行率(%)	前年度決算額(円)	対前年度増減率(%)
1 分担金及び負担金	922,414,000	917,647,000	99.5	1,108,204,760	△ 17.2
2 使用料及び手数料	31,513,000	31,665,596	100.5	32,466,382	△ 2.5
3 国庫支出金	438,815,000	438,815,000	100.0	302,801,000	44.9
4 財産収入	10,000	0	—	20,000	—
5 繰越金	67,521,000	67,521,541	100.0	43,227,687	56.2
6 諸収入	71,000	70,839	99.8	1,198,448	△ 94.1
計	1,460,344,000	1,455,719,976	99.7	1,487,918,277	△ 2.2

※財源別構成別比較表 6 ページ 資料1

第1款 分担金及び負担金

予算現額9億2,241万4千円に対し、調定額、収入済額ともに9億1,764万7千円で、前年度に比べ1億9,055万7,760円(17.2%)減少している。内訳は、し尿等処理負担金9,105万3千円、炭化処理負担金3億4,774万3千円、建設事業負担金4億7,885万1千円で、各構成市町村から納入されている。(構成市町村別負担金明細 6 ページ 資料2)

第2款 使用料及び手数料

予算現額3,151万3千円に対し、調定額、収入済額ともに3,166万5,596円である。

使用料は、調定額、収入済額ともに159万5,106円で、幌加内町のし尿等処理施設使用料である。手数料は、調定額、収入済額ともに3,007万490円で、内訳は、し尿収集手数料1,477万2,740円、炭化処理手数料1,528万7,750円、浄化槽清掃業許可申請手数料1万円である。

第3款 国庫支出金

予算現額、調定額、収入済額ともに4億3,881万5千円で、全額防衛施設周辺整備事業補助金である。

第4款 財産収入

予算現額1万円に対し、執行額はない。

第5款 繰越金

前年度決算余剰金として、6,752万1,541円繰り越されたものである。

第6款 諸収入

収入済額7万839円の主なものは、その他実費徴収金6万円である。

イ 歳 出

歳出款別決算状況は、次表のとおりである。

款 別	予算現額 (円)	支出済額 (円)	執行率 (%)	前年度決算額 (円)	対前年度 増減率 (%)
1 議 会 費	646,000	624,265	96.6	588,636	6.1
2 総 務 費	20,699,000	20,478,828	98.9	18,261,525	12.1
3 衛 生 費	1,245,978,000	1,239,106,173	99.4	1,268,784,459	△ 2.3
4 公 債 費	132,702,000	132,699,603	100.0	132,762,116	△ 0.0
5 予 備 費	60,319,000	0	—	0	—
計	1,460,344,000	1,392,908,869	95.4	1,420,396,736	△ 1.9

支出済額は13億9,290万8,869円で、前年度に比べ2,748万7,867円(1.9%)減少している。

第1款 議会費

項 別	予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	執行率 (%)	前年度決算額 (円)	対 前 年 度	
						増減額 (円)	増減率 (%)
議 会 費	646,000	624,265	21,735	96.6	588,636	35,629	6.1

予算現額64万6千円に対し62万4,265円の執行で、前年度に比べ3万5,629円(6.1%)増加している。

第2款 総務費

項 別	予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	執行率 (%)	前年度決算額 (円)	対 前 年 度	
						増減額 (円)	増減率 (%)
総務管理費	20,582,000	20,362,318	219,682	98.9	18,149,685	2,212,633	12.2
監査委員費	117,000	116,510	490	99.6	111,840	4,670	4.2
計	20,699,000	20,478,828	220,172	98.9	18,261,525	2,217,303	12.1

予算現額2,069万9千円に対し2,047万8,828円の執行で、前年度に比べ221万7,303円(12.1%)増加している。

第3款 衛生費

項目別	予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	執行率 (%)	前年度決算額 (円)	対 前 年 度	
						増 減 額 (円)	増減率 (%)
清 掃 費	1,245,978,000	1,239,106,173	6,871,827	99.4	1,268,784,459	△ 29,678,286	△ 2.3
し尿収集費	16,022,000	15,786,122	235,878	98.5	16,294,924	△ 508,802	△ 3.1
し尿処理費	76,279,000	74,952,175	1,326,825	98.3	65,148,606	9,803,569	15.0
炭化処理費	212,880,000	208,897,901	3,982,099	98.1	171,678,073	37,219,828	21.7
ごみ処理施設 建設費	940,797,000	939,469,975	1,327,025	99.9	1,015,662,856	△ 76,192,881	△ 7.5

予算現額12億4,597万8千円に対し12億3,910万6,173円の執行で、前年度に比べ2,967万8,286円(2.3%)減少している。

し尿収集費の支出済額1,578万6,122円は、前年度に比べ50万8,802円(3.1%)減少し、し尿処理費の支出済額7,495万2,175円は、前年度に比べ980万3,569円(15.0%)増加している。

炭化処理費の支出済額は2億889万7,901円で、前年度に比べ3,721万9,828円(21.7%)増加している。

ごみ処理施設建設費の支出済額は9億3,946万9,975円で、前年度に比べ7,619万2,881円(7.5%)減少している。

第4款 公債費

公債費の支出済額1億3,269万9,603円は、地方債の元利償還金である。

第5款 予備費

予備費の充用はない。

ウ 財産に関する調書

① 公有財産

区 分		28年度末 現在高	29年度中増減高		29年度末 現在高
			増	減	
土 地 (㎡)	し尿処理施設	86,516.17	—	—	86,516.17
	炭化処理施設	0.00	—	—	0.00
	名寄地区広域最終処分場	0.00	—	—	0.00
建 物 (延㎡)	し尿処理施設	2,065.61	—	—	2,065.61
	炭化処理施設	2,913.10	—	—	2,913.10
	名寄地区広域最終処分場	0.00	580.10	—	580.10
構 築 物 (基・式)	衛生センター	24	—	—	24
	炭化センター	11	—	—	11
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水处理施設)	0	20	—	20
	名寄地区広域最終処分場 (埋立処分地施設)	0	17	—	17
機械及び装置 (式)	衛生センター	12	—	—	12
	炭化センター	13	—	—	13
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水处理施設)	—	12	—	12
物 品 (台)	し尿処理施設	7	—	—	7
	炭化処理施設	6	—	—	6

※物品については、単価30万円以上を計上。

② 基 金

(単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
	H29.5.31		H30.5.31
施設整備基金	100,000,000	—	100,000,000

5 むすび

平成29年度の決算収支をみると、形式収支(歳入歳出決算差引額)は6,281万1千円で、前年度に比べ471万円の減となり、翌年度へ繰り越すべき財源がなかったことから同額が実質収支額となった。また、決算剰余金は、毎年増加傾向にあるが、地方財政法第7条の「その2分の1を下らない金額を積み立て、又は地方債の繰り上げ償還の財源に充てなければならない」の規定があることから、今後、法令で定める基金への積み立て等について検討を図られたい。

平成29年度の主な支出は、し尿処理費で取水流量計等の機器更新費用(工事費281万3千円)、炭化処理費では、設備更新工事費(工事費3,142万8千円)をはじめ施設の維持及び修繕に関する支出があった。ごみ処理施設建設費では、浸出水処理施設建設工事他2件(工事費3件の合計8億9,740万円)ほかの支出があった。

衛生センターは供用開始から39年経過し、炭化センターは供用開始から15年が経過する老朽化が進む施設であることから、施設の維持に係る工事等を着実に実施しなければならない課題があるが、職員が経費節減に努め課題に対し着実にその取り組みを行っていることは評価できるものである。

一方、工事の内容では、施設の特性及び老朽化に伴う特殊な工事が多いことから、引き続き適正な工事発注及び事務の推進に留意願いたい。

また、事務執行の適正確保では、平成32年4月から都道府県及び指定都市に内部統制制度が施行されるが、名寄地区衛生施設事務組合においても法令順守によるガバナンスの強化を図った事務遂行を期待したい。

地方自治法第2条の「地方公共団体は、その事務を処理するにあたっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。」を踏まえ、安定した一般廃棄物及びし尿等の処理に努め、また、効率的、効果的な予算執行に取り組むよう努められたい。

資 料

資料 1

財 源 別 構 成 別 比 較 表

年 度 区 分		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成28年度、29年度の 比較増減	
		決 算 額 (円)	構成比(%)	決 算 額 (円)	構成比(%)	決 算 額 (円)	構成比(%)	増 減 額 (円)	増減率(%)
一 般 財 源	分担金 及び負担金	917,647,000	63.0	1,108,204,760	74.5	531,318,103	81.4	△190,557,760	△ 17.2
	財 産 収 入	0	—	20,000	0.0	18,832	0.0	△20,000	—
	繰 越 金	67,521,541	4.6	43,227,687	2.9	28,982,567	4.4	24,293,854	56.2
	諸 収 入	70,839	0.0	1,198,448	0.1	79,089	0.0	△1,127,609	△ 94.1
	小 計	985,239,380	67.7	1,152,650,895	77.5	560,398,591	85.8	△167,411,515	△ 14.5
特 定 財 源	使用料 及び手数料	31,665,596	2.2	32,466,382	2.2	33,205,554	5.1	△800,786	△ 2.5
	国庫支出金	438,815,000	30.1	302,801,000	20.4	59,326,000	9.1	136,014,000	44.9
	小 計	470,480,596	32.3	335,267,382	22.5	92,531,554	14.2	135,213,214	40.3
合 計		1,455,719,976	100.0	1,487,918,277	100.0	652,930,145	100.0	△32,198,301	△ 2.2

資料 2

構 成 市 町 村 別 負 担 金 明 細

区 分 市町村名	し尿等処理 負担金(円)	構成比 (%)	炭化処理 負担金(円)	構成比 (%)	建設事業 負担金(円)	構成比 (%)	合 計 (円)	構成比 (%)
名 寄 市	59,236,000	65.1	294,909,000	84.8	289,704,000	60.5	643,849,000	70.2
美 深 町	15,499,000	17.0	32,514,000	9.4	77,674,000	16.2	125,687,000	13.7
下 川 町	13,076,000	14.4	16,538,000	4.8	67,788,000	14.2	97,402,000	10.6
音威子府村	3,242,000	3.6	3,782,000	1.1	43,685,000	9.1	50,709,000	5.5
計	91,053,000	100.0	347,743,000	100.0	478,851,000	100.0	917,647,000	100.0

構成比率の算出については、小数点第2位を四捨五入しているため累計値と一致しない場合がある。

(注) 1 し尿等処理負担金の構成比

施設割：平成27年国勢調査人口

実績割：平成28年1月～12月し尿・浄化槽汚泥搬入量実績

その他：児童手当、公費負担

2 炭化処理負担金の構成比

施設割：均等割15% + 人口割85%(平成27年国勢調査人口)

実績割：平成28年1月～12月炭化対象ごみ搬入量実績

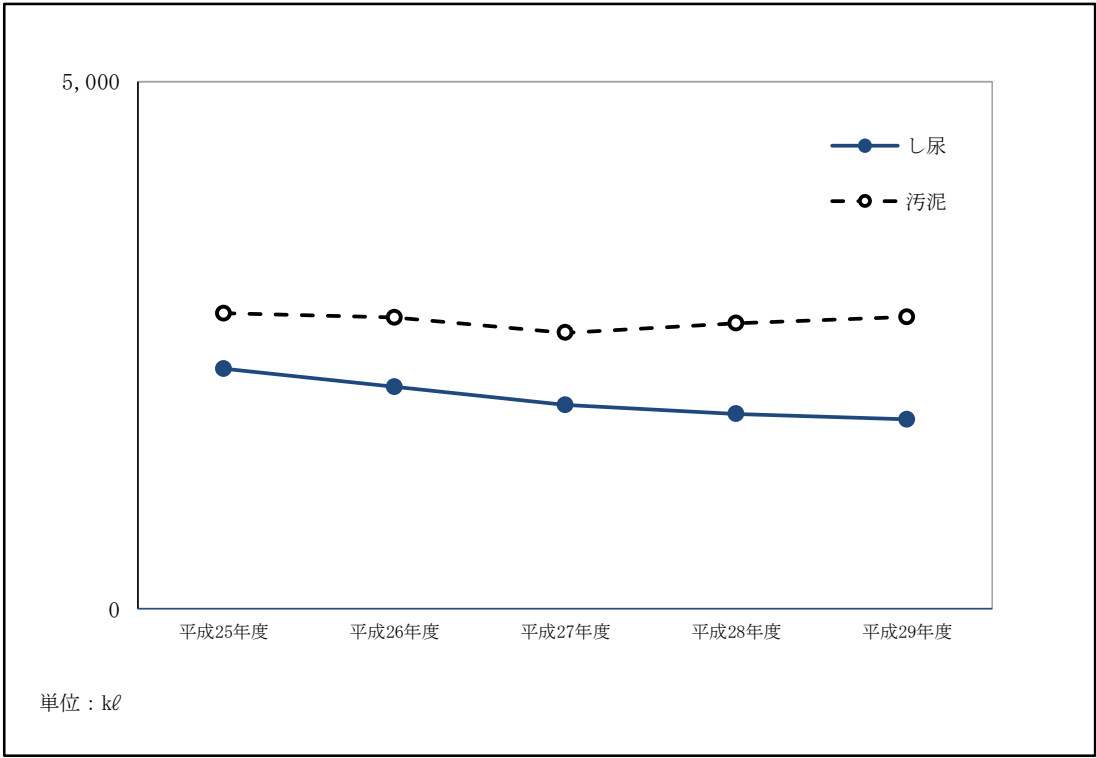
その他：児童手当

3 建設事業負担金の構成比

施設割：均等割30% + 人口割70%(平成27年国勢調査人口)

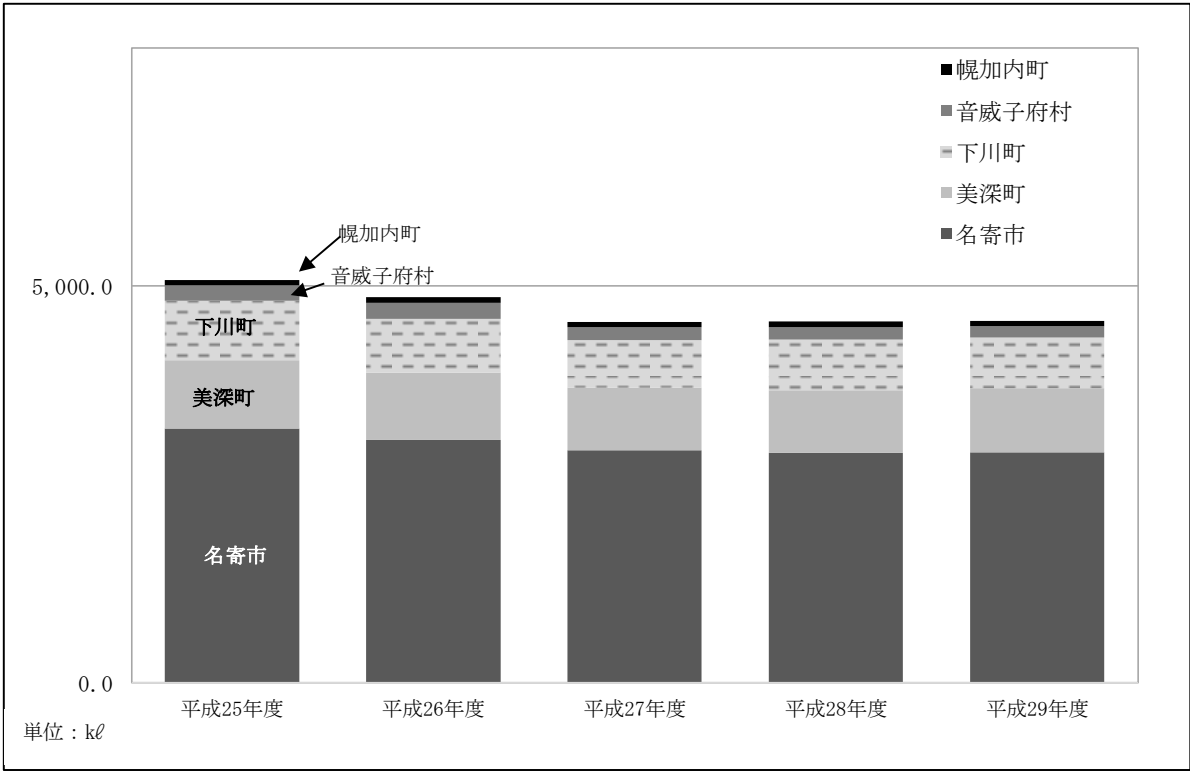
資料 3

し尿・浄化槽汚泥受入実績の推移（構成市町村総量）



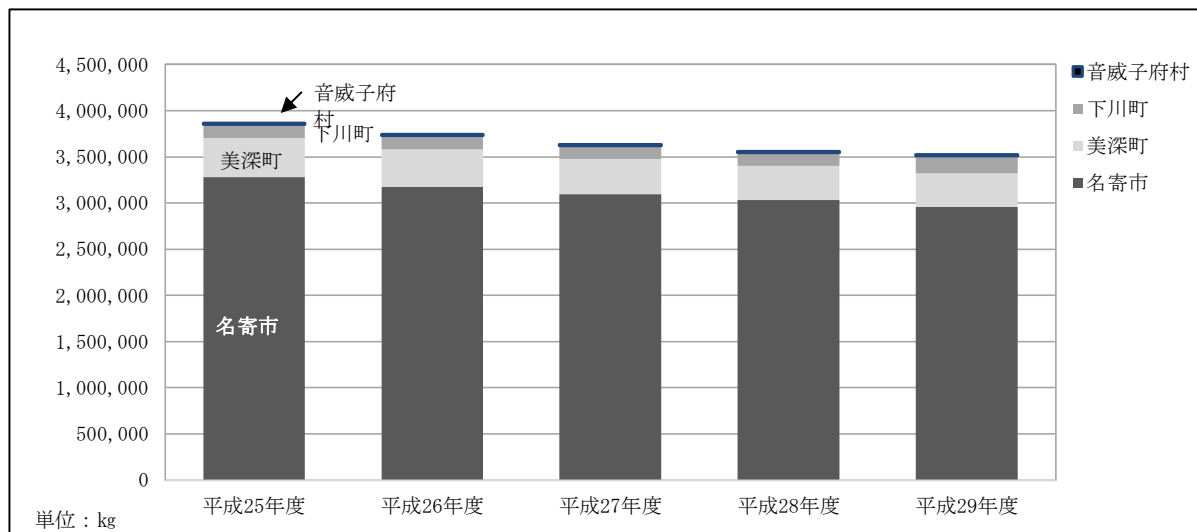
資料 4

し尿・浄化槽汚泥受入実績の推移



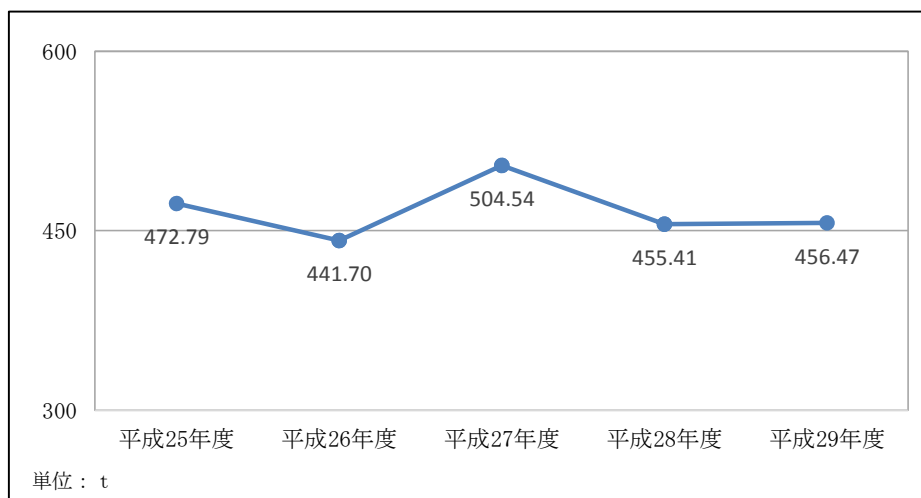
資料 5

炭化ごみ受入実績の推移



資料 6

炭化物搬出量の推移



資料 7

乾燥工程に要する燃料使用量と燃料費の推移

